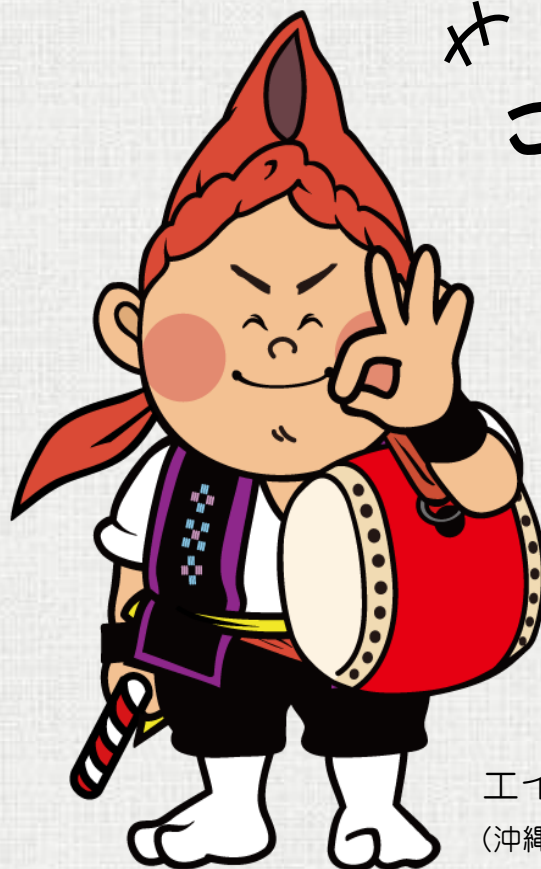


平成27年度

でーじ わかりやすい！
よさんのはなし



これ！
でえーじ
わかり
やすいぜ！

エイ坊
(沖縄市エイサーキャラクター)

平成27年6月

沖縄市

でーじ わかりやすい！ よさんのはなし

も く じ

- | | |
|----------------------------|----|
| 1. よさんって何？ | 1 |
| 2. 一般会計のはなし【収入編】 | 3 |
| 3. 一般会計のはなし【支出編】 | 5 |
| 4. 特別会計のはなし | 7 |
| 5. 今年のまちづくり | 8 |
| 6. よさんが分かった♪ | 25 |

1. 「よさん」って何??

日直

エーちゃん



エイ坊

よさこい



さなじい

「よさん」って何のことかわかるかのぉ？
漢字で書くと「予算」。少し難しいイメージもあるし、
自分には関係ないと思うだろう？
しかしこの「予算」というものは、わしらが生活して
いくうえでは、とても大事なもののなのじゃ。
だから、少し「予算」について勉強をしてみよう。

Question!!



で、「予算」って何なの？



「予算」とは、1年間の「収入」（入ってくるお金のこと）と
「支出」（使うお金のこと）を計画してまとめたものじゃ。

みんなの生活を豊かにするために、市役所が色々な仕事を行う為
には、1年間でどれだけのお金が入ってきて、どれだけのお金が使
えるかを、しっかりと計画しないといけないのじゃ。



「予算」はどうやって決めるの？



市役所の担当者が、市民みんなの意見や提案などを聞いた上で、
市長と一緒に話し合いながら、1年間に行う市民への行政サービス
をしっかりと考えて、そのサービスに必要な予算の案を作るのじゃ。

そうして出来上がった予算案を、市長が「沖縄市議会」の中で
提案し、市議会議員のみなさんしっかりと話し合いを行って、
そこで認められれば正式な予算として決まるのじゃ。

市長も市議会議員も、選挙によって選ばれた人達なので、市民の
代表者が、沖縄市の「予算」を決めているという事じゃな。

Question!!



沖縄市の「予算」はいくらなの？



今年の（平成27年度）沖縄市の予算額は次のとおりじゃ。

① 一般会計予算	644億7700万円
② 特別会計予算	400億4460万円
合 計 額	1045億2160万円



「一般会計」と「特別会計」って？



沖縄市の「予算」には、「一般会計」と「特別会計」の2種類の予算があるのじゃな。

少し難しくなるが、それぞれの説明は次のとおりじゃ。

- ◎一般会計 → 福祉や教育、道路の整備など、市役所の基本的なサービスを行うための予算
- ◎特別会計 → 特定の目的を行うために、一般会計とは区別して管理している予算（詳しくは7ページ）



ここまで「予算」について、いろいろ勉強してきたが、まだまだ分からない事がたくさんあるじゃろう。

次のページからは、「一般会計」の予算の中身について、もう少し詳しく勉強してみよう！！

少しづつ
わかってきたやっさ〜



2. 一般会計のはなし 【収入編】

市の収入について



まずはじめに、沖縄市の収入について勉強してみよう。



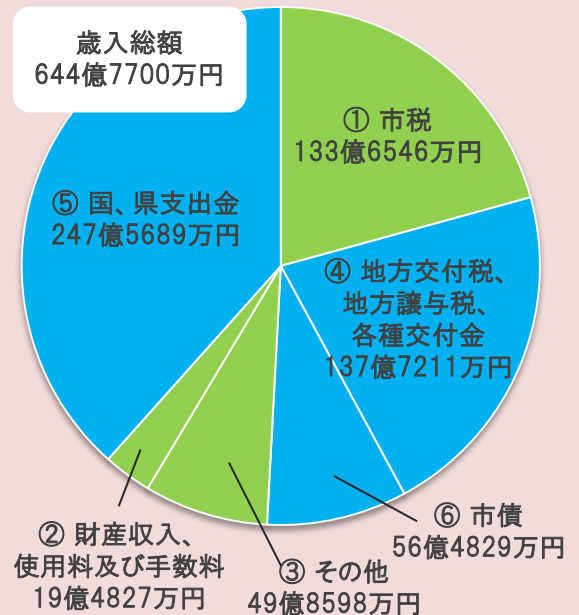
収入ってなんだったっけ？



収入とは、入ってくるお金のことじゃ。そして、1年間に入ってくるお金をまとめたものを「歳入予算」というのじゃ。

それでは、今年の一般会計の歳入予算をみてみよう。

平成27年度 一般会計歳入予算



歳入の各項目の説明

自主財源	①市税	市民が沖縄市に収める税金です。
	②財産収入、使用料及び手数料	市の土地等を貸した際の賃料や、市の施設の利用料、証明書を発行する際にいただいたお金などです。
	③その他	市の貯金（基金）からの取り崩しや、寄付金などです。
依存財源	④地方交付税、地方譲与税、各種交付金	みなさんが国や県に納めた税金のうちの一部です。市での使い道は自由になっています。
	⑤国、県支出金	みなさんが国や県に納めた税金のうちの一部です。市での使い道が決まっています。
	⑥市債	市が銀行などから借り入れるお金です。

これが、沖縄市の1年間の歳入じゃ。1年間で664億円余りのお金が入ってきているのじゃな。ちなみに、自主財源とは、沖縄市が自力で調達できるお金で、依存財源は沖縄市以外の組織に頼っているお金じゃな。



沖縄市にはたくさんの収入があって、僕らの税金や、僕らが沖縄市の施設を使った時の利用料金以外にも、国や県からもらえるお金や、銀行からの借金などがあるんだね！少し難しかったけど、よ～く分かったよ♪

借金（市債）について



ところでさぁ、さっきの歳入予算の中で、銀行などからお金を借りている「市債」ってあったけど、これって「借金」のことかなあ？



まあ、簡単にいうと、そのようなものじゃな。



こんなに借金して大丈夫なの！？！？



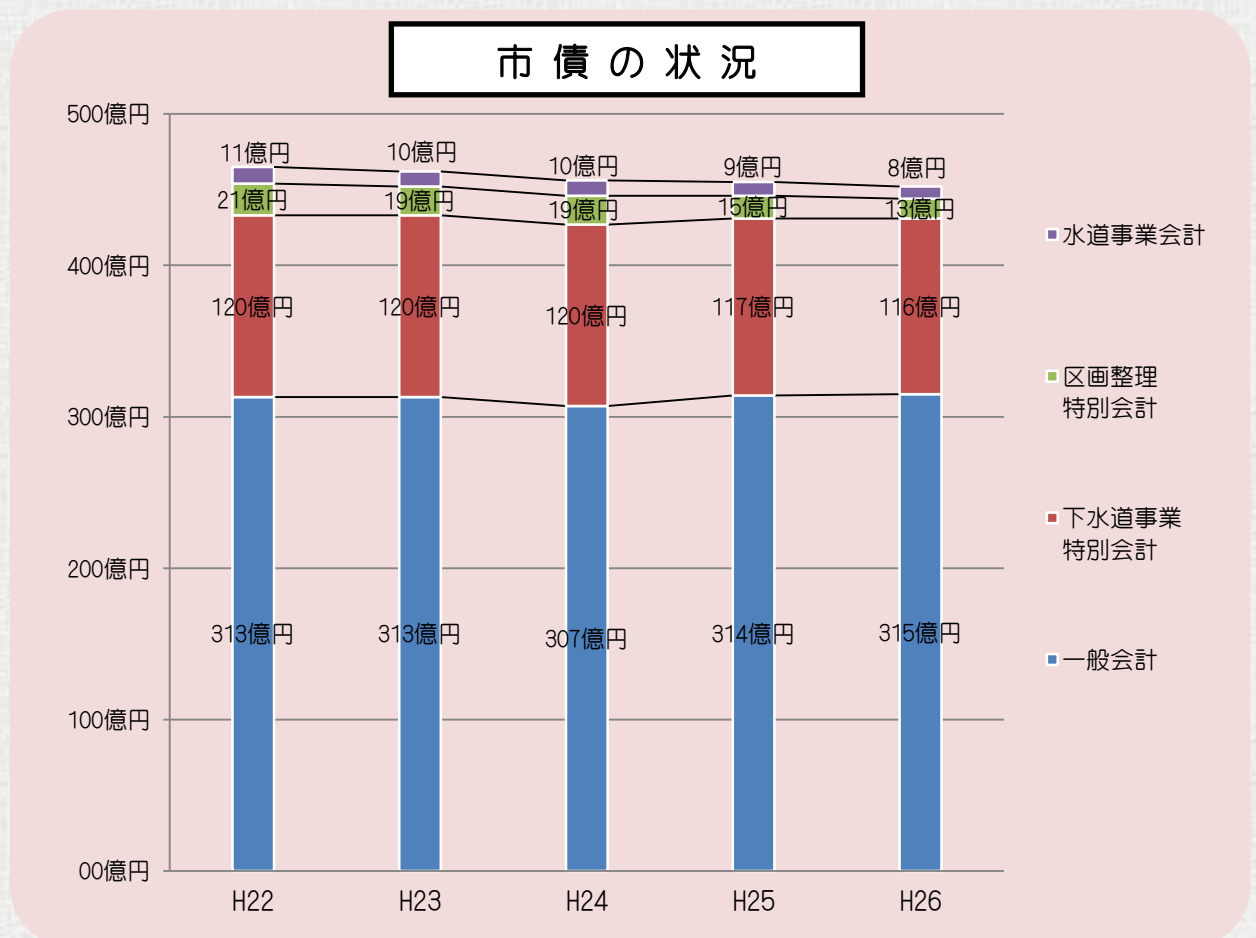
学校などの大きな建物を作る時には、たくさんのお金が必要になるのじゃ。建物を作る年に、1年間に入ってくるお金から、市役所の1年間に行う仕事に使うお金を除くと、どうしても足りないことがあるのじゃ。そのような時に、借金をしてお金を準備しているのじゃ。

また、その他にも理由があって、学校などの大きな建物は何十年もみんなが使うものだから、今使う人だけじゃなくて、これから使う人も含めて、みんな
で平等にお金を負担してもらうために、借金をしているのじゃ。

だから、借金をするのには、理由があって、悪い事だけではないのじゃな。



なるほど！そういう事だったんだね！納得したよ♪



3. 一般会計のはなし 【支出編】

市の支出について（目的別）



収入の次は「支出」の勉強かな？でていくお金だよな？

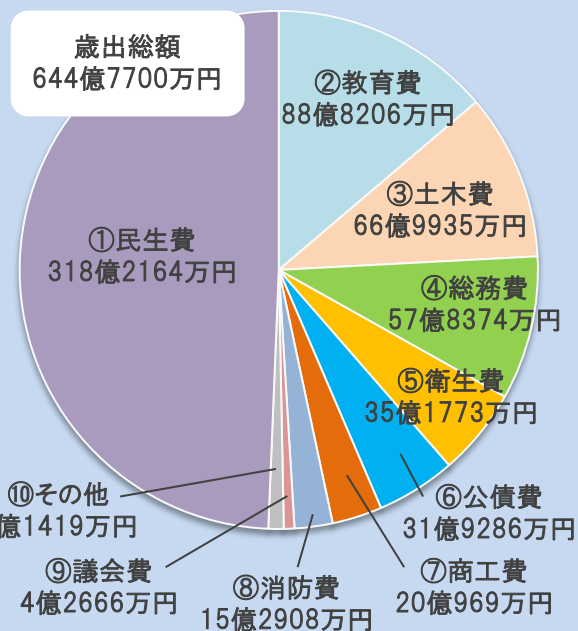


そのとおりじゃよ。そして、1年間に使うお金をまとめたものを「歳出予算」というのじゃ。

また、歳出予算には、「目的別」と「性質別」の見方がある。

まずは、お金を使う目的ごとに分けられている、「目的別」の歳出予算をみてみよう！

平成27年度 一般会計歳出予算(目的別)



歳出（目的別）の各項目の説明

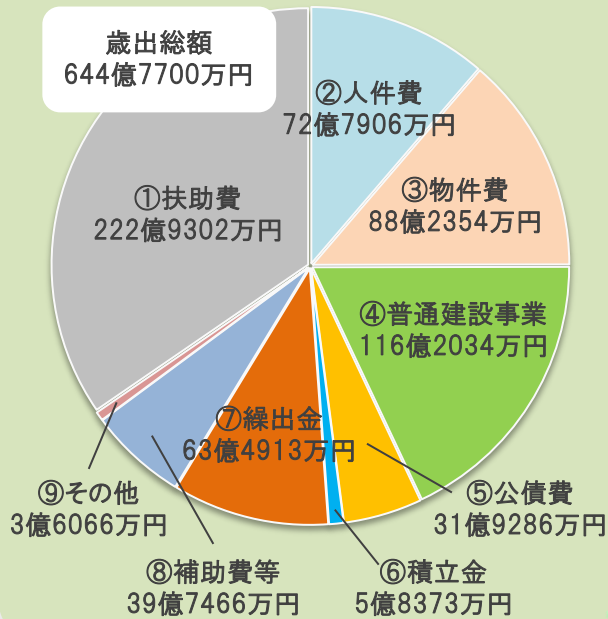
①民生費	こどもや老人、障がい者が安心な生活をおくる為に必要な福祉に使うお金です。
②教育費	学校の教育や図書館・博物館の運営、スポーツの振興などに使うお金です。
③土木費	沖縄市の道路や公園、公共住宅などを作ったり、修理したりするお金です。
④総務費	税金の徴収や市庁舎の管理、財産の管理など、市役所を運営する為のお金です。
⑤衛生費	ごみの収集や医療・保険など、市民の生活や健康を守るためのお金です。
⑥公債費	銀行などから借りている沖縄市の借金を返す為のお金です。
⑦商工費	商店街や企業の支援や観光の振興、まつりの開催などに使うお金です。
⑧消防費	火事・台風や、怪我・事故などから、市民の命や財産を守る為に使うお金です。
⑨議会費	沖縄市の議会を開催したり、議員のみなさんの給料を払ったりするお金です。
⑩その他	他にも「農林水産費（農業や漁業などの支援）」「労働費（働く人の支援）」「災害復旧費（災害の被害から復旧する為の費用）」などがあります。



市役所の仕事を目的別に大きく分けるとこのようになるのじゃ。その中でも、こどもやお年寄り、障がい者のために行う仕事に約半分のお金が使われていて、教育や道路・公園などに使うお金も結構大きいのじゃな。

市の支出について（性質別）

平成27年度 一般会計歳出予算（性質別）



次は「性質別」の歳出予算だね！でも、性質別って？

なんだか分かりにくなあ…？



教育に使う予算や消防に使う予算など、目的が違う予算の中でも、職員の給料や事務用品の購入代金など、**お金の使い道が同じ性質のもの**がある。そのような見方でお金を分けたものが「**性質別**」じゃ。では、「性質別」の歳出予算をみてみよう。

歳出（性質別）の各項目の説明

①扶助費	医療や福祉など、生活を助けるために必要な支援にかかるお金です。
②人件費	市の職員や議員、各種委員に払う給料や報酬などにかかるお金です。
③物件費	光熱水費（電気・水道等）や消耗品費（事務用品等）などにかかるお金です。
④普通建設事業	市の建物や道路、公園などの建設にかかるお金です。
⑤公債費	銀行などから借りている沖縄市の借金を返す為のお金です。
⑥積立金	特定の目的に設けている市の貯金（基金）への積み立てにかかるお金です。
⑦繰出金	一般会計から特別会計等への支出にかかるお金です。
⑧補助費等	他の組織への補助金や負担金などにかかるお金です。
⑨その他	他にも「維持補修費（公共施設の維持や修理にかかるお金）」「予備費（緊急に必要となった事にかかるお金）」があります。

沖縄市の一年間の支出をまとめた歳出予算には、目的別と性質別があって、それぞれ違う角度からみることで、市がどのようなことにお金を使っているか、どのようなことに力を注いでいるかが分かるのじゃな。



沖縄市が市民の為に行う仕事には、これだけ多くの予算が使われているんだね。歳出予算のそれぞれの項目は少し難しいけど、僕たちの暮らしに関わっているお金だから、これからも興味をもって勉強してみるよ♪

4. 特別会計のはなし

特別会計の種類と今年の予算額について



さて、次は「特別会計」のはなしじゃ。



特別会計ってのは確か…「特定の目的を行う為に、一般会計とは区別して管理している予算」だったよね。何で分けて管理するの？



分けて管理する理由を簡単に言うと、その特定の仕事をする時に、他の仕事に使うお金とは分けて管理した方がわかりやすかったり、仕事の責任が明確になるからじゃ。

沖縄市が現在、特別会計として管理している予算は次のとおりじゃ。

土地区画整理事業特別会計

予算額：3億8170万円

美里地区と美里第二地区の土地区画整理事業（道路、公園等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業）を行う為の会計

国民健康保険事業特別会計

予算額：219億1148万円

国民健康保険制度（国民を対象として、病気やケガ、出産、死亡に関して、必要な保険料が給付される制度）を運営する為の会計

介護保険事業特別会計

予算額：89億9120万円

介護保険制度（寝たきりなどで介護が必要な高齢者などの治療や、介護にかかる費用を社会全体で支える制度）を運営する為の会計

後期高齢者医療事業特別会計

予算額：11億7485万円

後期高齢者医療制度（75歳以上の高齢者などの医療費を社会全体で支える制度）を運営する為の会計

下水道事業特別会計

予算額：33億3046万円

公共下水道の整備や管理など、下水道に関する仕事を行う為の会計

水道事業特別会計

予算額：42億5491万円

沖縄市水道局が行う水道に関する仕事を行う為の会計

特別会計も
わかった！



5. 今年のまちづくり

沖縄市の今年のまちづくりについて

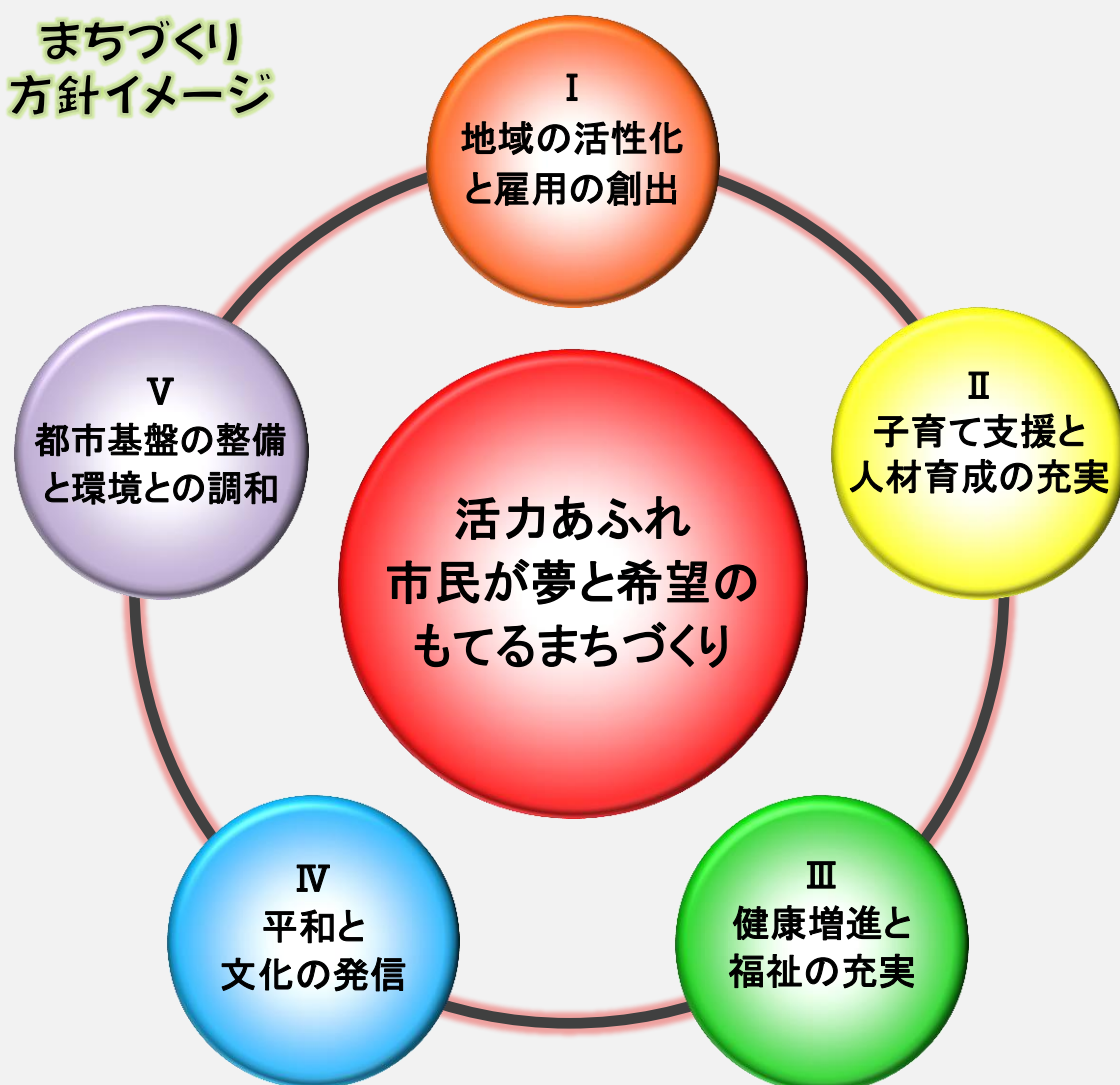


最後にまとめとして、これまで勉強した沖縄市の予算が、どんな事に使われるのかを勉強してみよう。沖縄市では「活力あふれ・市民が夢と希望のもてるまちづくり」をめざして、5つの重点的な方針に沿ってまちづくりを進めているのじゃ。 次のページから具体的な例をみていくぞ。



5つの重点的な方針?! 少し難しそうだけど、予算についていっぱい勉強もしたし、少しはわかるかも。最後まで頑張ってみよう♪

まちづくり 方針イメージ



I 地域の活性化と雇用の創出

雇用基盤環境整備事業（予算額：約2,119万円）

沖縄市の失業率の改善を図るため、企業誘致を行うための基盤整備等について調査検討を行います。

また、企業誘致を促進する高速道路の追加インターチェンジの検討を行います。



画像出展：国土交通省HPより

多目的アリーナ整備事業（予算額：約11,548万円）

琉球ゴールデンキングスをはじめとするスポーツ興行、コンサート等が開催出来る一万人規模の多目的アリーナ建設を進めています。

県内外から観光客を誘客し、活力溢れる沖縄市のランドマークとなるよう整備していきます。



I 地域の活性化と雇用の創出

(仮称) 沖縄サーキット調査検討事業 (予算額: 約53万円)

モータースポーツによる振興を図ることで、経済の活性化や雇用の創出につなげるため、サーキットの整備及び自動車関連産業の誘致に向けた調査研究を行います。



(仮称) 雇用促進施設等整備事業 (予算額: 約75,656万円)

商業施設であったコリンザを、市民小劇場を活用した文化や芸能を楽しめる交流の場や、子供から大人まで、誰もが学習する機会を提供する図書館、雇用機会の拡大を図るための企業入居スペースなど、多様なニーズに対応する施設として再整備を行います。



I 地域の活性化と雇用の創出

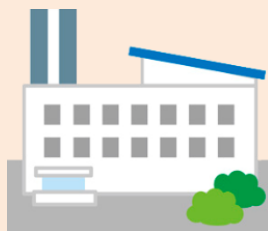
東部海浜地区開発事業（予算額：約2,304万円）

スポーツコンベンション拠点の形成を目指す土地利用計画の早期実現にむけて、平成27年度は人工島の防災についての基本計画に関する調査を行うとともに、事業のPRに取り組みます。



企業誘致推進事業（予算額：約1,817万円）

市民への多様な雇用機会の提供と中心市街地のにぎわいを創出するため、立地企業への支援を行うなど企業誘致の推進を図ります。



Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

こども医療費助成事業（予算額：約37,592万円）

こどもたちが元気で丈夫に育つことを願って、保護者が病院で支払う医療費の一部を沖縄市が助成するものです。

通院は0歳から就学前まで、入院は0歳から中学卒業までを対象としております。



幼稚園児午後預かり保育事業（予算額：約1,020万円）

保護者が労働等により昼間家庭にいない幼稚園に入園している5歳児児童について、幼稚園降園後に、適切な預かり場所を確保することを目的とした事業です。

放課後学童クラブ等の施設において、幼稚園児の専用室を有し、幼稚園児の預かり保育を行う施設に対して、人件費の一部補助を行います。



Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

地域型保育事業（予算額：約19,728万円）

主に0～2歳までの低年齢児を預かる小規模な保育施設（小規模保育、事業所内保育、家庭的保育、居宅訪問型保育）について、「地域型保育事業」として市が認可し、待機児童の解消を図るための事業です。主なものとして、施設整備や、保育アドバイザー等による巡回支援を行います。



待機児童対策特別事業（予算額：約61,259万円）

待機児童（認可保育所に入所できていないこどもたち）の受け皿となっている認可外保育施設を支援することで、認可外保育施設に入所しているこどもたちの福祉の向上を図るための事業です。主なものとして、認可保育所への移行を目指す施設に対する運営費支援（対象施設を支援することで、認可保育所へ移行することを目的としています）また、児童の健康診断・歯科検診、給食費の補助等を行っています。



Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

学力向上推進事業（予算額：約6,534万円）

「夢や希望の実現に向かって歩み続ける幼児児童生徒の育成」をテーマに、わかる授業の充実をめざして指導方法の工夫改善に取り組み、確かな学力の定着と教職員の指導力向上を支援する事業です。

主に、各種支援員の配置や学力調査の実施、英検等検定料の補助を行っています。



沖縄こどもの国整備計画等策定事業（予算額：約4,407万円）

沖縄こどもの国は、県内唯一の本格的な動物園であることから、全国的にもユニークで、観光客も訪れる施設へ整備拡充をはかるための調査研究を行います。



Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

中の町小学校新增改築事業（予算額：約178,629万円）

中の町小学校の体育館・校舎は昭和43年から昭和56年に建設され、とても古くなっていることや、地震などの災害が発生した場合の避難場所になっていることから、こどもたち、市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

平成28年4月から新しい校舎でのスタートを予定しています。



国際交流事業（予算額：約2,914万円）

外国人市民との交流や海外とのウチナンチュネットワークの構築、国際性をもった人材の育成を目的とした事業です。外国人市民の生活相談や外国人市民と日本人市民の交流の拠点となるコザインターナショナルプラザ(KIP)の運営や、海外姉妹都市であるワシントン州レイクウッド市の大学・短期大学へ通う留学生への助成などを行っています。



Ⅲ 健康増進と福祉の充実

健康づくり推進事業（予算額：約967万円）

生活習慣病を予防するために、市民の健康づくりを進める事業を行っています。[みんなで生き生きと健やかに暮らしたい]をめざして「健康寿命の延伸」を目標にした「健康増進計画」～ヘルシーおきなわシティ21～をもとに取り組んでいます。

多くの市民へ健康づくりの大切さを伝える講演会、メールを活用し気軽に生活習慣の改善にチャレンジする「3cm 3kg減らそうチャレンジ活動」、運動や調理の実践活動を行う各種教室などがあります。

また、健康づくりキャラクター「おきはくん」も健康づくりのお手伝いをしています。



Ⅲ 健康増進と福祉の充実

食育推進事業（予算額：約413万円）

「食」と「健康」の大切さを考え、子どもから高齢者まで「生涯を通して生き生きとした健やかで心豊かな生活」を目指した「第2次沖縄市食育推進計画」をもとに食育に取り組んでいます。学校や農林水産業、保健の分野が一緒になって、クッキング体験や農林漁業体験、地場産物の利用を促す取り組み、規則正しい生活確立のための学習会などそれぞれのライフステージに合わせた活動を行っています。



権利擁護推進事業（予算額：約1,474万円）

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない高齢者及び障がい者の方が住み慣れた地域で、安心して、自分らしく暮らし続けることができるように、権利と財産を守るための相談から支援までを総合的に行っています。

例えば、本人の権利や財産を守り、生活を支えるお手伝いをする成年後見制度の相談や地域の権利擁護支援の担い手の養成、後見人活動、権利擁護の普及啓発に関する広報及び講演会を開いています。



Ⅲ 健康増進と福祉の充実

生活困窮者自立支援事業（予算額：約8,486万円）

「自立相談支援事業」：生活保護に至る前の生活困窮者に対し、相談窓口を設置し本人が抱える課題を受け止め、包括的な支援計画を策定し、本人の自立までを継続的に支援を行います。また、複合的な問題を抱える生活困窮者を早期に把握するために関係機関のネットワークづくりを目指します。

「住居確保給付金」：離職により住宅を失った又はそのおそれが高い生活困窮者であって、所得等が一定水準以下の者に対して、有期で住居確保として給付金（家賃）を支給します。

予防接種事業（予算額：約52,092万円）

予防接種法に基づく予防接種及び行政措置予防接種を実施します。予防接種は、感染症の発生及びまん延を制御する有効な手段の一つで、予防接種時期の提供と必要性について周知を図ることで高い接種率を維持し、感染症の発生及びまん延予防、重症患者や死亡者の減少を目的としています。



Ⅳ 平和と文化の発信

戦後文化資料等展示事業（予算額：約1,608万円）

沖縄市は全国的にも極めて個性的な戦後史を歩み、ユニークな文化を育んできました。この戦後史（文化）をまちづくりに活かそうと、沖縄市では商店街（パルミラ通り）にヒストリート・ヒストリートIIという空き店舗を利用した展示室を設けました。ヒストリートでは常設展と年に数回の企画展を開催するとともに、「KOZA BUNKA BOX」という情報誌を発刊して本市の戦後文化情報を発信しながら修学旅行生、大学関係者、観光客等を商店街に誘客し、中心市街地の活性化を図ります。



図書館建設推進事業（予算額：約97,626万円）

今の沖縄市立図書館は、建てられてから30年がたち、図書館がせまいことと駐車場が少ないことが問題となっています。そのため沖縄市は、平成23年から平成27年までの沖縄市の計画のなかに「新しい図書館づくり」ということを入れて、沖縄市中央にあるコリンザ1階に図書館の整備を目指しています。



今年度は昨年定めた「沖縄市図書館整備基本計画」をもとに、実施設計・改修工事を行います。

Ⅳ 平和と文化の発信

市民会館改修事業（予算額：約38,299万円）

沖縄市民会館は、昭和55年10月の開館から平成27年度で35年目を迎えます。文化施設としての安全面、機能面、快適施設利用サービス向上を目的に、これまでは主に防衛9条交付金や沖縄振興特別交付金等を活用して、音響、照明、空調、舞台等各設備において耐用年数を超える部分の改修工事を行っており、今後も継続的に実施する予定です。改修計画として、平成30年度を目処に改修の優先度が高い設備、備品を改修事業の中で実施していく予定です。（大ホール改修終了後、中ホールの改修を予定。）



平和行政推進事業（予算額：約933万円）

1945年9月7日、旧越來村森根（現在の嘉手納空軍基地内）において、日本とアメリカの間で沖縄戦の降伏調印式が行われ、公式に沖縄戦が終結して今年で70年を迎えます。沖縄戦の悲惨な体験や教訓を風化させることなく、後世に平和な未来を受け継ぐために、「市民の眼・平和写真展」や「平和ロゴ・標語コンクール」、中学生16名と社会人3名を平和大使として認定する「平和大使研修」、平和について学ぶ「市民平和講座」などの取り組みを行います。



Ⅳ 平和と文化の発信

青年会支援事業（予算額：約150万円）

沖縄市には、地域でエイサーやボランティア活動をしている青年会が23団体あります。今年は、若い青年が地域にこれからも活躍していけるように、「有識者会議」を行ないます。専門的な人を集めて、青年会の将来をどのように支え、課題を解決していくかを話し合おうという計画です。また、エイサーや青年会活動を助ける補助金も予算に含まれています。



自治会振興費（予算額：約374万円）

地域コミュニティの活性化について、自治会加入の促進につながる支援のほか、自治会に対し、軽貨物自動車や備品購入の助成を行います。



V 都市基盤の整備と環境との調和

地域防災対策事業（予算額：約38,035万円）

各種災害から市民の生命財産を守るため、沖縄市地域防災計画及び第4次沖縄市総合計画に基き、災害に強いまちづくりを推進します。台風や地震、津波等に関する防災情報を、市民に迅速・的確に伝え安全を確保するため、防災行政無線のデジタル化に取り組んでいます。また、地震・津波災害に備え、一時津波避難ビルや避難場所の確保、災害用備蓄品（生活必需品、食糧、飲料水等）の整備拡充に取り組んでいます。自主防災組織の結成及び育成を行い、地域防災力強化と防災意識の高揚を図り、防災資機材の整備を行います。



高機能消防指令センター整備事業（予算額：約59,717万円）

火災や救急、救助等の各種災害に対応するため、新システムを導入することにより、119番通報の受付から現場活動まで、より迅速・的確かつ効率的に行い、更なる消防力の充実・強化を図るため高機能消防指令センターの整備を行います。



V 都市基盤の整備と環境との調和

公園整備事業（予算額：約25,100万円）

人口が集中した街の中に造る公園を都市公園といい、その公園を整備する事業がこの事業です。

公園整備は、自然を保護することで動植物を保全することや季節の変化による美しい景観を創りだすこと、地震等の災害時



の避難場所を確保すること、都市住民の健康づくりや休養、憩いの場、遊びの場を造ること等を目的としておこなっています。

安慶田市営住宅建替事業（予算額：約102,581万円）

安慶田市営住宅は、約40年前に建てられましたので、建物が古くなってきました。そのため、現在の安慶田市営住宅から新しい安慶田市営住宅へ建て替えを行っています。

<事業概要>

- (1) 住宅建設：約198戸
- (2) 事業期間：平成23年度～平成30年度



V 都市基盤の整備と環境との調和

山里第一地区市街地再開発促進事業（予算額：約119,243万円）

山里第一地区は、国道330号線と県道24号線が交差する山里三叉路の一角に位置しています。地区内は老朽化した住宅が密集し、道路も狭く、生活環境および火災等の防災面にも課題があります。このため、高層建築物に建て替えを行い、住宅や商業施設、広場等を整備し安全で快適なまちに寄与する事業です。



美里第二土地区画整理事業（予算額：約6,053万円）

美里第二土地区画整理事業は宮里中学校を中心とした半径約450m範囲（73ヘクタール）の土地に道路や公園、建物を建てる土地（宅地）を整備していく事業です。事業は昭和58年から行っており、完了は平成32年3月を予定しています。

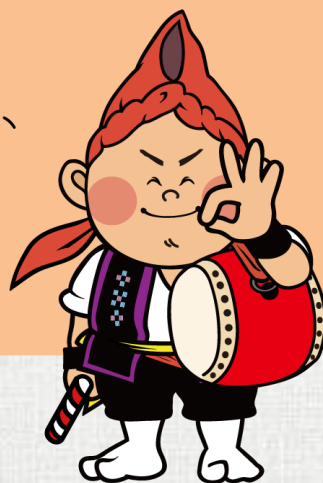


6. よさんが分かった♪

ここまで来れば君も予算が分かった！よね？
難しくて、ややこしそうな「予算」だけど、
中身をのぞいてみると、とっても大事なものの
なんだってことが分かったはず。

市民のみんなから預かったお金が「予算」に
なって、学校や道路、公園を作ったり、家から
毎日出るごみを集めたり、災害や火災から守っ
ているんだ。

だから、これからも自分たちが負担したお金
が、何に使われているのかをちゃんと知って、
これから自分たちが何に使いたいの
かをみんなで決めていこう！そして、
自分たちの住むまちを、もっと安全
で住みやすいまちにしていこう♪



でーじわかりやすい！ よさんのはなし

発行：沖縄市企画部財政課

〒904-8501 沖縄市仲宗根町26番1号

TEL：098-939-1212

FAX：098-934-3830

URL：<http://www.city.okinawa.okinawa.jp>